

2024年4月23日

いなげや移動スーパー 愛川町でスタート
「移動スーパーとくし丸 いなげや 26号車」開業及び
愛川町との見守り協定締結についてのお知らせ



株式会社いなげや（代表取締役社長 本杉吉員）は、2024年6月27日（木）“移動スーパーとくし丸いなげや 26号車”を神奈川県愛川町でスタートする運びとなりましたのでご案内申し上げます。

弊社では、移動スーパー事業を展開する株式会社とくし丸（徳島県；代表取締役社長 新宮歩）とフランチャイズ契約を締結し、2017年10月に東京都小平市内店舗を拠点に1号車を開業いたしました。東京都・神奈川県・埼玉県で実績を重ねノウハウを蓄積し、この度神奈川県厚木市を拠点に26号車をスタートすることとなりました。神奈川県内での移動スーパーは8台目となります。

尚、開業に先立ちまして、愛川町と「愛川町地域見守り活動に関する協定」の締結式を4月17日（水）に執り行いましたので併せてご報告申し上げます。

「愛川町地域見守り活動に関する協定」締結式概要

1. 目的

・店舗に出向くことが困難な高齢者様のお宅に移動スーパーによる買い物支援を行うとともに、お客様のご様子を確認し、異変に気付いた時に愛川町に連絡する見守り活動を行い、行政の適切な支援につなげることを目的に、愛川町と弊社が協定を締結いたします。

2. 締結式日程

- ①日時：2024年4月17日（水）
- ②場所：愛川町役場 2階 特別会議室
- ③主催：愛川町、株式会社いなげや
- ④出席者：愛川町長、株式会社いなげや執行役員 営業戦略統括部長

移動スーパーとくし丸 いなげや 26号車概要

1. 目的

- ・買物弱者対策・・・店舗へ出向くことが困難な方のライフライン・インフラ機能
- ・安心安全な食の提供・・・スーパーマーケットとして、地域の『食』を守る
- ・食の楽しさを提供・・・食と人を通して楽しさ、豊かさを創出
- ・就労機会の創出・・・社会参画の拡大といった社会貢献型の仕事を創出
- ・見守り支援・・・定期的な巡回による地域の防災防犯機能

2. 事業内容

販売委託契約を結んだ個人事業主（今回は弊社社員による直営）が、小型の特装車両（冷蔵設備あり）で弊社店舗の商品を400品目1200点程積み込み、地域の顧客を巡回し直接その場で商品を販売します。

3. 26号車の主な営業エリア…愛川町全域、厚木市鳶尾地区

4. 事業開始予定日…2024年6月27日（木）

5. 販売担当 …中野 良（なかの まさる）

6. 移動スーパーとくし丸 いなげや26号車 出発朝礼(予定)

日時：2024年6月27日（木） 午前8時45分～

場所：いなげや厚木三田店 〒243-0211 神奈川県厚木市三田 2-2-18

株式会社いなげやは
愛川町と見守り協定
を締結しています

いなげやはの協力のもと
移動スーパー 愛川町
町内でとくし丸を運行いたします

移動スーパーとくし丸は
お家の前でお買物ができます

お問い合わせは、お気軽にお電話で……
いなげや 070-1259-5842
とくし丸担当：小林
〒190-8517 東京都立川市深町6-1-1
受付時間：9:00-17:00(土日除く)

検索 とくし丸 ●訪問希望について、もっと詳しくは……

いなげやはの協力のもと
移動スーパー 愛川町
町内でとくし丸を運行いたします

移動スーパーに来てほしいと思ったら…

まずはお電話 ☎070-1259-5842

- いなげやに電話する。
- 住所と名前を伝える。
- 訪問日時を確認する。
- とくし丸が訪問。お買物。

重たいものも、楽ちゃん！

冷蔵庫に新鮮食材！

お刺身・寿司・惣菜・お肉・お米！
野菜・くだもの・パン・お菓子・日用品まで！
冷蔵庫もあって、たっぷり400品目！

会費も登録料もありません。お値段は1品につき【+20円ルール(税込22円)】です。お支払いは現金。お買物を希望される方のお家まで、基本的には週2回訪問いたします。

当社は提携先のスーパーと株式会社とくし丸、とくし丸のサービスで、お客様からいただいた個人情報について、次の目的で使用・運営します。
●とくし丸が第三者の商店、サービス等の宣伝、提供、取寄せにかかる業務 ●配送、提供した商品、サービス等のアフターサービス ●とくし丸が第三者の商店、サービス等の宣伝、提供
●とくし丸の店舗・サービス等の営業、取寄せ、アフターサービス等の提供、取寄せ ●マーケティング調査、分析
個人情報保護方針詳細については、ご請求ください。とくし丸個人情報保護方針 <http://www.tokushimaru.jp/privacy-policy>

【創業の精神を受け継ぐ】明治33年（1900年）、いなげやの創業者である猿渡波蔵は、大八車に野菜や干物、卵や農具などを載せ、東京・多摩地域で売り歩いていました。創業から117年後、大八車から軽トラックに乗り換えて、商売の原点となる行商（移動スーパー）を再び始めることとなりました。

【高齢化でニーズが高まる】買物弱者といわれる方々が全国に825万人（2018年農水省調べ）も存在し、社会問題として深刻化しています。弊社商圏内においても、ご自宅近くの店舗に出向くことが困難な高齢者もいらっしゃる、日々の生活に支障をきたしてくる方々が増えると考えています。そこで弊社は、全国で1055台（2022年9月13日時点）が稼働中の移動スーパーとくし丸のビジネスモデルを導入し、今後益々高まる移動スーパーのニーズに対応してまいります。

【お買物が出来る楽しさを提供】弊社は「移動スーパーとくし丸」を運行することにより、生活に必要な品物を「見て、聞いて、触って、感じて、選んで…」といったお買物が出来る楽しさを提供してまいります。

【地域のお役立ち業として貢献】今後台数を増やすことを計画しており、増加する高齢者に対して日々の「食」を通じたインフラの役割を果たしてまいります。また、定期的に訪問することで、単なる移動販売で終わることなく、地域の見守りといった“安全・安心”に貢献すべく各自治体と連携を図るなど、真の“お役立ち業”として取り組んでまいります。

いなげやグループビジョンは、「地域のお役立ち業」として社会に貢献する」としてあります。とくし丸の活動を通じて、お客様の健康で豊かな食生活の実現に貢献してまいります。

いなげや移動スーパーとくし丸 公式ホームページ <https://www.inageya.co.jp/tokushimaru/>